

## 祈りの課題

- 1 教会に属している方々が、御言葉と賛美と祈りの中で、主に従い愛の人となるように。
- 2 教会に属している方々の健康と安全、平安が、主の御手により守られるように。
- 3 礼拝(日曜・金曜)を通して主の大いなる御業を見ることができるよう。
- 4 新たな礼拝堂が与えられるように。

## お知らせ(報告)

- \* 本日、はじめて来られた方々を心から歓迎いたします。
- \* 礼拝は教会とオンラインで同時に行われています。
- \* 本日は礼拝後に聖餐式があります。

## 伊勢崎聖書キリスト教会は

「御言葉によって生きる。」

「主の弟子として生きる。」

「神の家族として生きる。」

ことを目指しているプロテスタント教会です。

## 礼拝のご案内

日曜礼拝 11:00~12:00

金曜礼拝 20:00~21:00

## 3月の予定表

金曜礼拝(祈り会)		日曜礼拝	
		1日	礼拝・聖餐式
6日	20:00~	8日	礼拝
13日	20:00~	15日	礼拝 お誕生会・ユースクラス・分かち合い
20日	お休み	22日	礼拝 ティーンズ
27日	20:00~	29日	礼拝 説教: 矢加部蓮兄 ユースクラス・分かち合い
参考			

# 聖書キリスト教会 伊勢崎聖書キリスト教会



〒372-0855  
群馬県伊勢崎市長沼町2166-4  
TEL0270-55-3177  
japanese0691@gmail.com

かん よんろく  
牧師 姜 永禄



<https://ibcc.holy.jp/>

## 礼拝の順序

司会：姜永祿師  
説教：姜永祿師

賛美&祈り(アルニオン賛美チーム)

詩 篇 146 篇

新 聖 歌 298 (主に任せよ)

主の祈り

聖 書 ルツ記 1:15-18

説 教 あなたの神は私の神です。

聖 餐 式

賛 美 その日全世界が

献 金

献金祈禱 説教者

祝 禱 説教者

報 告

献金は自由献金です。

※献金とは、会費・寄付金ではありません。  
日々の感謝の心を神に表わすものです。

## 詩篇 146 篇

ハレルヤ。

わがたましいよ主をほめたたえよ。私は生き  
ているかぎり主をほめたたえる。いのちのあ  
るかぎり私の神にほめ歌を歌う。あなたがた  
は君主を頼みとしてはならない。救いのない  
人間の子を。霊が出て行くと人は自分の土に  
帰りその日のうちに彼の計画は滅び失せる。  
幸いなことよヤコブの神を助けとし

その神 主に望みを置く人。

主は天と地と海またそれらの中のすべてのもの  
を造られた方。とこしえまでも真実を守り  
虐げられている者のためにさばきを行い飢え  
ている者にパンを与える方。

主は捕らわれ人を解放される。

主は目の見えない者たちの目を開け

主はかがんでいる者たちを起こされる。

主は正しい者たちを愛し

主は寄留者を守りみなしごとやもめを支えら  
れる。しかし悪しき者の道は主が曲げられる。

主はとこしえに続べ治められる。

シオンよあなたの神は代々に続べ治められる。  
ハレルヤ。

## 主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名を  
あがめさせたまえ。御国を来たらせたまえ。  
み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。  
我らに罪を犯すものを我らが赦すごと、  
我らの罪をも赦したまえ。我らを試みに会わ  
せず悪より救いいただいたまえ。国と力と栄え  
とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

## 黙想を深める質問

I. 時代と自分を重ねて

- ・「それぞれが自分の目に良いと見えることを行っていた」と記される士師記の時代と、今の社会にはどのような共通点があるでしょうか。
- ・霊的飢饉と実際の飢饉が重なったように、今私が直面している外的困難の背後に、霊的な問いはないでしょうか。

II. 喪失の中での選択

- ・ナオミは自分を「マラ(苦い)」と呼びました。私は自分の人生をどのような言葉で呼んでいますか。
- ・同じ喪失の中で、ナオミとルツの「選択」は異なりました。私は困難の中で何を選びがちでしょうか。
- ・ルツのように、理解できなくても神に留まった経験がありますか。

III. 信仰告白としての決断

- ・「あなたの神は私の神です」という告白は、私にとってどのような意味を持っていますか。
- ・私は環境が良いから信じていますか。それとも何も見えなくても信じていますか。もしすべてを失ったとしても、なお神を選ぶことができるでしょうか。

IV. 神の沈黙と摂理

- ・奇跡が見えない時、私は神が働いていないと思ってしまいませんか。
- ・私の人生の「飢饉」「死」「帰れという声」は何でしょうか。今は理解できなくても、後に神の計画だったと知った経験はありますか。

V. 救いの歴史の中の私

- ・ルツの決断はやがて マタイによる福音書 1 章の系図へとつながりました。私の今日の小さな従順が、次の世代にどのような影響を与えていると思いますか。
- ・自分は「周辺にいる存在」だと感じることはありませんか。しかし神はそのような人を歴史の中心に置かれると信じられますか。
- ・私の人生もまた、キリストへと続く物語の一部であると考えたことがありますか。

VI. 王は誰か

- ・私の人生の王座には、今だれが座っていますか。
- ・私は本当に「主こそ私の神です」と言えるでしょうか。